

輪島風力発電所 2号機の風車破損について

平成26年3月7日
北陸電力株式会社

輪島風力発電所（石川県輪島市房田町 出力600kW×5基）2号機は、巡視点検中に風車の羽根3枚のうち2枚で、先端部に裂け目を発見し、平成26年1月10日から停止していましたが、3月4日12時、補修作業中に羽根1枚で、一部部品（レセプタ¹およびレセプタブロック²）が脱落していることを発見しました。

脱落した一部部品については風車周辺を調査していますが、現在のところ発見には至っていません。

なお、脱落した一部部品による公衆被害は発生しておりません。現在、原因については、調査中です。また、残りの風車は点検のため停止しております。

本件は、経済産業省、石川県、輪島市等関係各所にお知らせしております。

以 上

- 1 レセプタ : 風車の羽根の先端付近に取り付け、避雷針の役割をする部分
- 2 レセプタブロック : レセプタを固定する部分